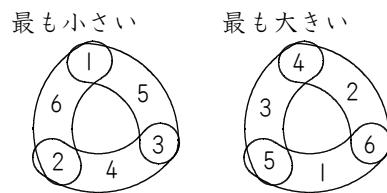


解 答

- ① (1) 600g (2) 8 : 75 (3) $108\frac{1}{3}\text{cm}^3$
 (4) ア 44 イ 36 ウ 16, 21, 24, 36, 86
 ② (1) 12・27・42 (2) 1492
 ③ (1) 3km (2) 117分
 ④ (1) ア 4 イ 6 ウ 3 エ 2 (2) 右図(例)
 ⑤ (1) 38.5cm² (2) 29cm²



解 説

- ① (1) $\frac{1}{8-5} : \frac{1}{10-8} = 2 : 3$, $400 \div 2 \times 3 = 600$ (g)
 (2) 1辺が4cmの正三角形と5cmの正三角形の面積の比は、 $(4 \times 4) : (5 \times 5) = 16 : 25$. したがって、1辺4cmの正三角形と1辺5cmの正六角形の面積の比は、 $16 : (25 \times 6) = 8 : 75$
 (3) $(5 \times 5 \div 2) \times \frac{10 + 10 + 6}{3} = 108\frac{1}{3}\text{cm}^3$
 (4) ウ $6 + 5 \times (8 - 4) \div 2 = 16$, $(6 + 5 \times 8 - 4) \div 2 = 21$, $6 + (5 \times 8 - 4) \div 2 = 24$, $(6 + 5) \times 8 - 4 \div 2 = 86$
- ② (1) はじめの数は12, その後は5と3の最小公倍数15ごとに現れます。
 (2) 2, 7, 12 17, 22, 27 32, 37, ……より、各組の3番目は3の倍数となっています。 $200 \div 2 = 100$ より、200番目の数は100周期目の真ん中の数ですから、 $7 + 15 \times (100 - 1) = 1492$
- ③ (1) 行きにかかる時間は、 $1 \div 3 + (2+3) \div 10 = \frac{5}{6}$, 帰りにかかる時間は、 $3 \div 10 + (2+1) \div 3 = 1\frac{3}{10}$ 。
 42分が $(1\frac{3}{10} - \frac{5}{6}) \div \frac{7}{15}$ にあたりますから、1あたりの表す時間は、 $42 \div \frac{7}{15} = 90$ (分)。AC間の距離は、 $3 \times (\frac{1}{3} \times \frac{90}{60}) = 1.5$ (km)ですから、CD間の距離は、 $1.5 \times 2 = 3$ (km)
 (2) $90 \times 1\frac{3}{10} = 117$ (分)
- ④ (1) $(1+6) \times 6 \div 2 = 21$, $(21 + 1 + 5 + \text{ウ})$ が3の倍数となるようなウにあてはまる数は3か6ですが、6の場合は1から6までの数を1枚ずつ入れることができません。ウには3, 残りの{2, 4, 6}のカードは、イ>ア>エとなるように分けますから、ア=4, イ=6, エ=2です。
 (2) 重なりの部分の3つの数を○, △, □とすると、3の倍数となる $(21 + \text{○} + \text{△} + \text{□})$ が最も小さくなるようなカードの置き方は、○, △, □に{1, 2, 3}が入るときとなります。同じように、最も大きくなるようなカードの置き方は、○, △, □に{4, 5, 6}が入るときとなります。
- ⑤ (1) 直角三角形AECを矢印のように移動させると、四角形E'DEAは1辺が $(10 - 3 =) 7$ cmの正方形となります。BDの長さは $(7 - 3 =) 4$ cmですから台形ABDEの面積は、 $(4 + 7) \times 7 \div 2 = 38.5$ (cm²)
 (2) $7 \times 7 - 10 \times 4 \div 2 = 29$ (cm²)

